



1年の幸福を願う「節分」の行事

2月3日 節分



立春の前日に当たる節分には、古くから、豆まきをしたり、ひいらぎいわし（やいかがし）を玄関に飾ったりして、病気や災難を起こす“鬼（邪氣）”を追い払い、1年の無事や幸福を願う風習があります。最近では、「恵方巻き」が店頭をにぎわすようになりましたが、もともと全国的な風習ではなく、江戸時代に大阪の商人が商売繁盛祈願のために行っていた風習が始まりとされています。（※諸説あります）

節分にまつわる食べ物



大豆をいったもの。まきに使うほか、自分の年齢の数、または年齢の数+1個食べ、1年の幸福を願います。大豆の代わりに落花生を使う地域もあります。



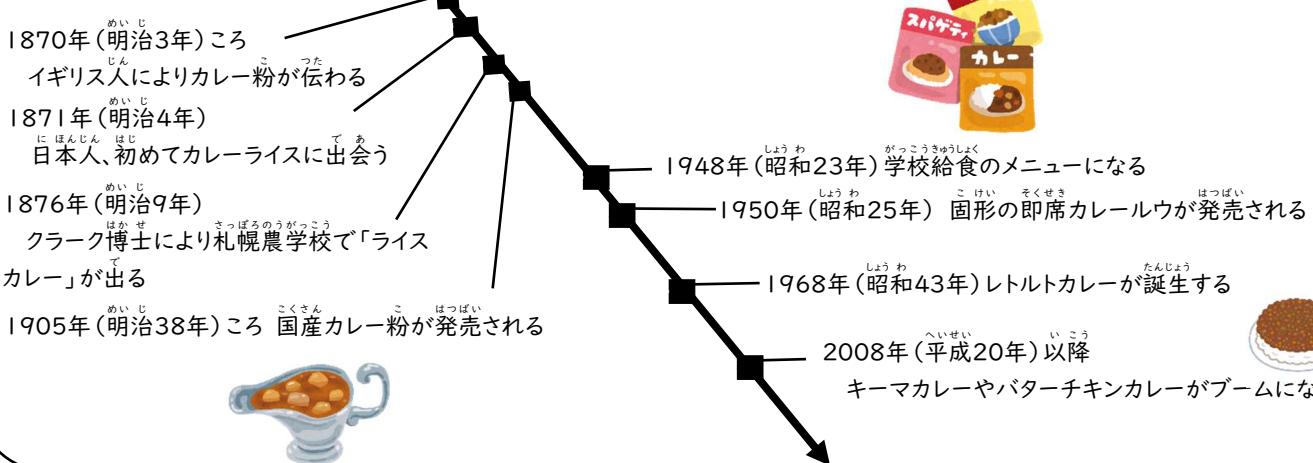
せつぶん献立 :学校給食センター3日（火）、南部学校給食センター2日（月）

給食の献立紹介～キーマカレー～



給食で人気の献立のカレーライス。今では日本の国民食となりました。

《日本のカレーの歴史》



キーマカレーはひき肉を使ったインド発祥のカレーです。キーマとはヒンディー語やウルドゥー語で「細かいもの」を意味します。2月の給食のキーマカレーは、ぶたひき肉と、細かくきざんだにんじん、トマト、たまねぎ、エリンギを煮こんでつくっています。

キーマカレー:学校給食センター18日（水）、南部学校給食センター24日（火）